

平成19年 5月

お客様各位

株式会社 陽進堂

使用上の注意事項改訂のお知らせ

経口プロスタサイクリン(PGI₂)誘導体制剤 ベラドルリン錠20μg ベラドルリン錠40μg (ベラプロストナトリウム錠)

今般、自主改訂により下記の通り使用上の注意事項を変更致しましたので、お知らせ申し上げます。(下線部分が変更箇所です。)

今後のご使用に関しましては、下記内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

記

改訂後			改訂前		
2. 相互作用 併用注意(併用に注意すること)			2. 相互作用 併用注意(併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
抗凝血剤 ワルファリン 等 抗血小板剤 アスピリン、チ クロピジン等 血栓溶解剤 ウロキナーゼ 等	出血傾向を助長する ことがあるので、 観察を十分に行い、 異常が認められた 場合には、減量又は いずれかの投与を 中止するなど適切 な処置を行うこと。	相互に作用を増 強することがあ る。	抗凝血剤 ワルファリン 等 抗血小板剤 アスピリン、チ クロピジン等 血栓溶解剤 ウロキナーゼ 等	出血傾向を助長する ことがあるので、 観察を十分に行い、 異常が認められた 場合には、減量又は いずれかの投与を 中止するなど適切 な処置を行うこと。	相互に作用を増 強することがあ る。
プロスタグラン ジン I ₂ 製剤 <u>エンドセリン受 容体拮抗剤</u> <u>ボセンタン</u>	血圧低下を助長す るおそれがあるの で、血圧を十分に観 察すること。	相互に作用を増 強することが考 えられる。	プロスタグラン ジン I ₂ 製剤	血圧低下を助長す るおそれがあるの で、血圧を十分に観 察すること。	相互に作用を増 強することが考 えられる。

〈改訂理由〉

・本剤及びエンドセリン受容体拮抗剤は、いずれも血圧を低下させる作用があることから、併用により相互に作用を増強し、血圧低下を助長するおそれがあるため、追加記載することとしました。

〈参考〉

DSU No. 159 (2007年5月) 掲載予定

お問い合わせは、担当MR又は弊社営業本部までご連絡ください。

(株)陽進堂 営業本部 黒瀬

TEL 076-465-5181 FAX 076-466-3110

以上